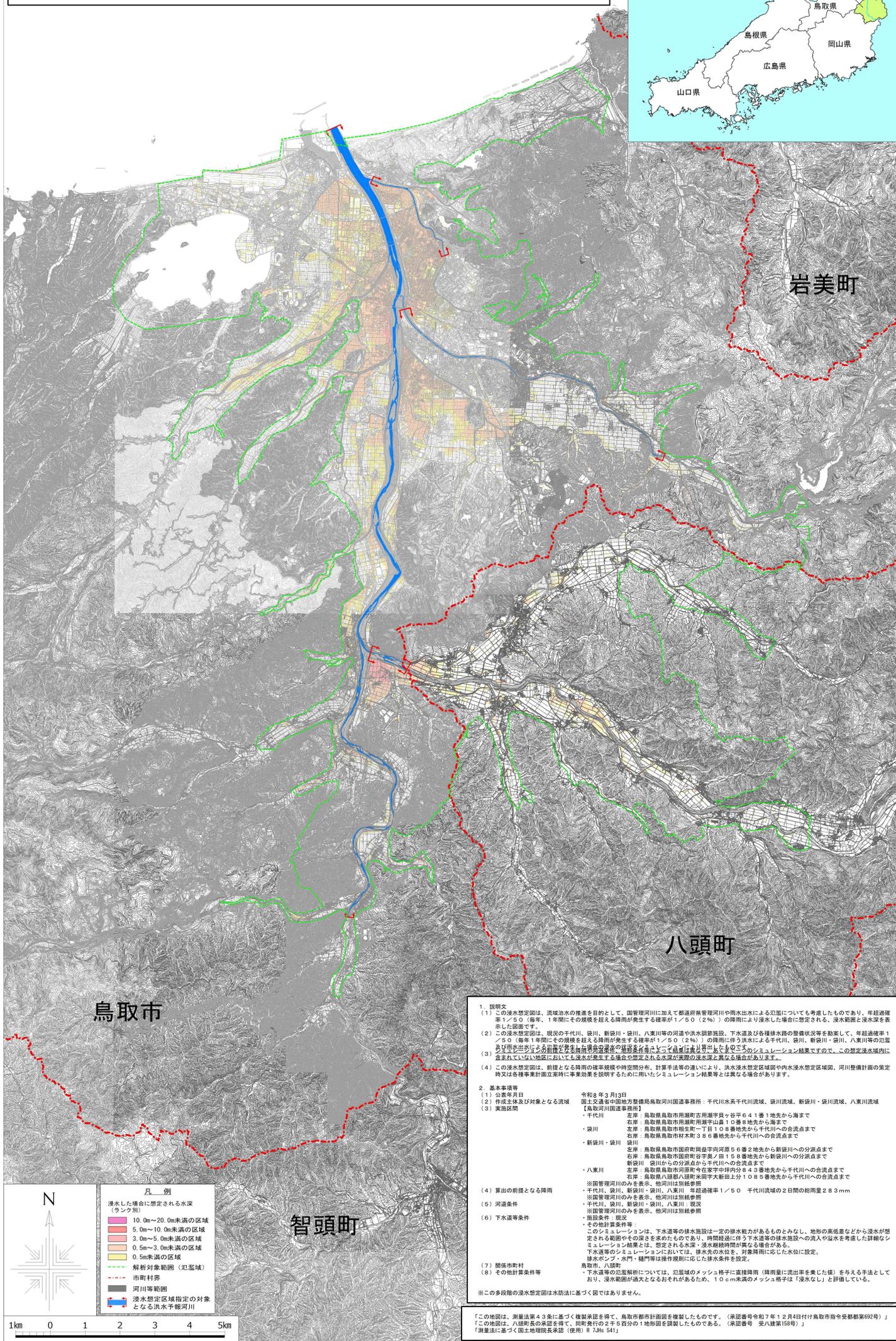


千代川水系 内外水統合の浸水想定図 (1/50規模降雨)

位置図



1. 説明文

(1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、国管理河川に加えて都府県管理河川や雨水出水による氾濫についても考慮したものであり、年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/50（2%））の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

(2) この浸水想定図は、現況の千代川、袋川、新袋川・袋川、八東川等の河道や洪水調節施設、下水道及び各種排水施設の整備状況等を勘案して、年超過確率1/50（毎年1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/50（2%））の降雨に伴う洪水による千代川、袋川、新袋川・袋川、八東川等の氾濫及び雨水流出による氾濫と発生箇所等想定される浸水想定区域図のシミュレーション結果です。この浸水想定区域図は、氾濫想定区域図、河川整備計画の策定時には各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果等とは異なる場合があります。

(3) この浸水想定図は、氾濫想定区域図、河川整備計画の策定時には各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果等とは異なる場合があります。

(4) この浸水想定図は、氾濫想定区域図、河川整備計画の策定時には各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果等とは異なる場合があります。

2. 基本事項

(1) 小冊年月日 令和6年3月13日
 (2) 作成主体及び対象となる流域 国土交通省中国地方整備局鳥取河川国道事務所：千代川水系千代川流域、袋川流域、新袋川・袋川流域、八東川流域
 【鳥取河川国道事務所】
 ・千代川 左岸：鳥取県鳥取市用瀬町古用瀬字貝ヶ谷641番1地先から海まで
 右岸：鳥取県鳥取市用瀬町用瀬字山10番8地先から海まで
 ・袋川 左岸：鳥取県鳥取市相生町一丁目108番地先から千代川への合流点まで
 右岸：鳥取県鳥取市材木町386番地先から千代川への合流点まで
 ・新袋川・袋川 袋川 左岸：鳥取県鳥取市河原町限田字向河原56番2地先から新袋川への分派点まで
 右岸：鳥取県鳥取市河原町今在家字中野内分158番地先から新袋川への分派点まで
 新袋川 袋川からの分派点から千代川への合流点まで
 ・八東川 左岸：鳥取県鳥取市河原町今在家字中野内分43番地先から千代川への合流点まで
 右岸：鳥取県八頭町八頭町米野字新田上分1085番地先から千代川への合流点まで

(3) 国管理河川のみを表示、他河川は別紙参照
 ・千代川、袋川、新袋川・袋川、八東川 年超過確率1/50 千代川流域の2日間の総雨量283mm
 ・千代川、袋川、新袋川・袋川、八東川 現況
 ※国管理河川のみを表示、他河川は別紙参照
 ・川筋条件、堤防
 ・その他計算条件等：
 このシミュレーションは、下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとし、地形の高低差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものであり、期間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは、想定される浸水、浸水継続時間等異なる場合があります。
 下水道等のシミュレーションにおいては、排水先の水位を、対象箇所に応じた水位に設定。
 排水ポンプ・水門・樋門等は操作規則に基いた排水条件を設定。
 鳥取市、八頭町
 ・下水道等の氾濫箇所については、氾濫域のメッシュ格子に直接降雨（降雨量に流出率を乗じた値）を与える手法としており、浸水範囲が過大となるおそれがあるため、1.0cm未満のメッシュ格子は「浸水なし」と評価している。

(7) 観測所町村 鳥取市、八頭町
 (8) その他計算条件等

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

3. 凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 10.0m～20.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域

解断対象範囲（氾濫域）
 市町村界
 河川等範囲
 浸水想定区域指定の対象となる洪水下級河川

4. 補足事項

(1) この図面は、測量法第43条に基づき複製承認を得て、鳥取市都市計画図を複製したものである。（承認番号令和7年2月4日付け鳥取市指令承認第692号）
 (2) この図面は、八頭町長の承認を得て、同町発行の2千5百分の1地形図を複製したものである。（承認番号 愛8承認158号）
 (3) 測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 7.第541

